

『炎症性腸疾患（IBD）でも外出機会を！』

多機能トイレ情報共有サービス「Check A Toilet」  
アプリ [iPhone & Android] の機能をバージョンアップ！

多機能トイレ情報共有サービス「Check A Toilet みんなで作るユニバーサルデザイントイレマップ（<http://www.checkatoilet.com/>）」を運営する特定非営利活動法人 Check（本社：東京都世田谷区、代表理事 金子健二、以下 NPO 法人 Check）は、iPhone 版アプリ「Check A Toilet for iPhone」、Android 版アプリ「Check A Toilet for Android」、に新機能「IBD ボタン」を搭載したアップグレード版を5月18（金）にリリースしました。

■概要

Check A Toilet は、利用者・自治体・事業者のみならずと日本全国の多機能トイレ（オムツ交換台付きトイレなど）や授乳室の情報を地図上で共有するインターネットプロジェクトです。

収集された情報は、旅行、通勤、ショッピングなどの日常生活はもちろん、自然災害・事故による帰宅困難時などに活用していただきたいと思います。

この度、iPhone 版アプリ「Check A Toilet for iPhone」、Android 版アプリ「Check A Toilet for Android」のバージョンアップに伴い、新機能「IBD ボタン：炎症性腸疾患（IBD ※1）の患者さん専用の条件検索機能」を追加しました。

※1 炎症性腸疾患 (Inflammatory Bowel Disease: IBD) とは：大腸および小腸に慢性の炎症または潰瘍を起こす病気の総称。

■「IBD ボタン：炎症性腸疾患（IBD）の患者さん専用の条件検索機能」について

【機能】

炎症性腸疾患（IBD）の患者さんが主に多機能トイレで利用される項目を選出し、今いる場所から自動的に多機能トイレを検索します。



※各サービスの条件検索画面の上部に設置しております。

**【機能を追加した理由】**

毎年、5月19日は「世界IBDデー」として、炎症性腸疾患（IBD）の理解と認知に向けた取り組みが世界各地で行われております。炎症性腸疾患（IBD）の患者さんは世界に約500万人以上いると言われ、日常生活、特に外出先のトイレに問題を抱えております。この度、炎症性腸疾患（IBD）の患者さんでも、安心して外出する機会を創出するため、「IBDボタン」機能を追加しました。



**■今後の展開**

日本の多機能トイレ情報共有サービスだけでなく、海外の多機能トイレ・トイレの情報共有サービスを立ち上げ、現地団体・市民と共に、活動を広げて行く予定です。

**■「Check A Toilet for iPhone」**

**【ご利用方法：価格 無料】**

App Store > 検索 > 社会貢献 or ボランティア

App Store > カテゴリ > ナビゲーション > Check A Toilet for iPhone

[URL]

<http://itunes.apple.com/WebObjects/MZStore.woa/wa/viewSoftware?id=371963398&mt=8>

**■「Check A Toilet for Android」**

**【ご利用方法：価格 無料】**

Google play > 検索 > ボランティア or 多機能トイレ

[URL]

<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.checkatoilet>

◇取材のお申込・このリリースに関する問い合わせは下記まで、

TEL：080-4162-4550 メール：k.kaneko@check.or.jp 担当：金子

---

特定非営利活動法人 Check

<http://www.check.or.jp/>

代表理事：金子健二

事業内容：

- (1) トイレマップ制作を通じた市民活動支援事業
  - (2) バリアフリー・ユニバーサルデザインに関する情報収集及び情報提供事業
  - (3) 社会貢献活動に関する普及啓発事業
- 

※記載されている社名・サービス名等は各社の商標および登録商標です。